てくてくビヨリ　山陰　40号

発行　2022年　秋

特集　世界遺産登録１５周年を迎えた石見銀山

本冊子は令和４年度　石見銀山基金事業　活かす事業のⓒ補助を受けて制作発行しています。

こん号のてくてくまち歩きレポーター紹介

カナコ

脳卒中の後遺症により右半身マヒがあり車いすで生活している。色々な体験を通して、自分にぴったりな趣味をみつけるのが目標。自走式車いすを使用（幅60センチ）

画像：カナコの写真



エミ

全盲の視覚障ガイで白杖と手引きで歩く。ボルダリングで体を動かすことが好きなアクティブ派。

画像：エミの写真



２００７年に「石見銀山遺跡とその文化的景観」として、石見銀山はアジアの鉱山遺跡では初めて世界遺産に登録されました。２０２２年は登録から１５周年を迎えた、メモリアルイヤーでもあります。かつて銀を採掘していた時代の面影を残す遺跡や、ノスタルジックな町並みなど、散策するとタイムスリップした気分を味わえるかも。石見銀山やその周辺でのまち歩きが快適になるよう、訪れる前に知っておくとよい情報をご紹介します。

画像： 龍源寺マブの坑道内



画像：大森のまちなみ



画像：五百羅漢の橋



見て・知って・作って

石見銀山世界遺産センター

石見銀山のガイダンスが役目であり、展示物の多くは映像やレプリカとなっている。マブを再現したスペースやＶＲシアターなどの設備がある。他に有料・要予約で銀さがしや低融点合金による小物づくり体験もできる。

住所：島根県大田市大森町イ1597の3

電話：0854の89の0183

FAX：0854の89の0089

営業時間：9時から17時（最終受付 16時半）※3月から11月は30分延長

定休日：毎月最終火曜日・年末年始

料金：一般310円、小中生150円、外国人200円（小中学生：100円）※20名以上の団体は1名につき50円引き

障がい者手帳またはミライロID提示で本人と同伴1名無料

バリアフリーデータ

障がい者手帳割引

身障者用駐車場・一般駐車場

オストメイト対応トイレ1ヵ所

自動ドア

段差なし（スロープ）

エレベーター使用可

貸出用車いす2台

駐車場から入口まで点字ブロック

館内用触知図

画像：石見銀山世界遺産センターの外観

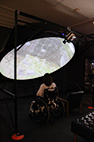


画像：展示は低くて見やすい



石見銀山の全体像がよくわかる施設でした。出入口、館内とも段差はほぼなく、広くきれいな多目的トイレもあります。

画像：「VR 銀山シアター」をみるカナコ



「VR 銀山シアター」では非公開の坑道跡の様子が分かります。

銀のまちで　丁銀づくり体験

画像：エントランスロビーの様子



ショウ人数の場合はロビーで体験

画像：体験棟の様子



団体や車いすの方は広々とした体験棟で作ることができる。

画像：作業のサポートをしてもらうカナコ



画像：出来上がったストラップを持って笑顔のカナコ



今回、型の用意されているチョウ銀ストラップづくりを体験しました。出来上がったストラップには愛着がわきます。

画像：出来上がったチョウ銀ストラップ



キレイにできました！

車いすでも　ぎんざんカートで　ラクラク散策

石見銀山公園から龍源寺マブ方面に向けて2.3キロの上り坂が続きます。大森観光案内所にて身体障がい者手帳提示で発行される「通行証」があれば、「セイスイジ休憩所」までは車で進入できますが、龍源寺マブまでその先1キロの坂道となっています。そんなハードに感じる銀山散歩ですが、「ぎんざんカート」を利用すれば坂道でもラクラク・のんびり散策することができます。

上り坂もなんのその

ぎんざんカート

定員６名の小さな電動カートで、大森の町なかと龍源寺マブ入口を巡るサービス。時刻表に従って運行し、超小型の路線バスといったところ。大森代官所跡から龍源寺マブ入口まで約２０分で到着する。

住所：島根県大田市大森町宮ノ前ハ48の1（レンタサイクル河村）

電話：0854の89の0633

営業時間：8時から18時（１日 12から14便程度）

定休日：毎週水曜日（荒天の場合運休あり）

料金：片道100円から500円（小学生以下の子ども・障がい者は半額。未就学児は大人一人につき一人無料）

バリアフリーデータ

障がい者手帳割引

貸出用車いす5台

駐車場なし（代官所前ひろばに駐車場あり）

有料にて貸出用車いす5台（300円）

予約不可だが、車いすの利用の場合事前に連絡が必要

ゴルフカートをベースとした車両で定員6名、窓ガラスなし（雨の日等は透明のシートをおろす）

カートは地面からカートの座面の高さ72.5センチ・正面に手すりあり

車いすは自走式に限り、1台荷台に積み込み可能

画像：発着地の「レンタサイクル河村」



画像：ぎんざんカート



画像：荷台に車いすを積む



車いすは荷台に１台積み込めます。カートの座席前方に手すりがあるので車いすから移乗しやすかったです。

画像：町並みをぎんざんカートが走る



私は体幹マヒがありぐらつきやすいのですが、手すりがあることや揺れが少なかったので安心して乗車していました。暑い日でしたが、ぎんざんカートには屋根があり涼しく、大森の町並みをゆっくりと進み贅沢な時間を過ごしました。龍源寺マブまで行くのに長い坂道が続くので、電動自転車で行くかたが多そうでしたが、私を含め　　自転車に乗れない方には　ぎんざんカートがおすすめです。

銀鉱石が　掘られた坑道

龍源寺マブ

龍源寺マブは江戸時代中頃に掘られたマブで、昭和１８年閉山したという。最大級とされる大久保マブに次ぐ大きさとされ、長さ600メートルのうち157メートルを常時公開している。

住所：島根県大田市大森町ニ183

電話：0854の89の0117

営業時間：3月から11月 9時から17時、12月から2月 9時から16時　※最終入場10分前

定休日：1月1日

料金：大人（高校生以上）410円（310円）、小人（小・中学生）210円（150円）、幼児無料　※（　）は20名以上の団体

障がい者手帳またはミライロID提示で本人と介助者1名が大人310円、小人150円

バリアフリーデータ

障がい者手帳割引

車いす対応トイレ1ヵ所

段差なし（スロープ）

貸出用電動車いす1台

入口まで車で進入不可（1キロ離れた「セイスイジマエ休憩所」まで車で進入できる）

ぎんざんカート乗車によりマブの入口付近バス停で下車できる

貸出用電動アシスト付き車いすあり（無料）※使用後は入口の事務所まで要返却

マブの坑道の幅は110センチ以上あり路面は舗装されている。一部天井の低い部分（高さ160センチ程度）がある。出口に向かう「トチバタケシンコウ（全長約273メートル）」は急こう配の上り坂

画像：龍源寺マブの入口



マブ入口からは白いモヤが出ており、近づくと涼しい風が流れ自然のクーラーのようでした。障がい者手帳アプリ ミライロID が使え、入場料の割引が受けられます。

画像：坑道内にはノミの跡が残る



ノミで銀を採掘した面影が色濃く残りますが、地面は舗装してあり、ガタガタせずスムーズに通ることができました。昔の人はすごいなぁと思うと同時に、現代に鉱山遺跡が残っていることにロマンを感じました。

画像：坑道内は一部天井が低いので注意



画像：横に掘り進められた跡を見るカナコ



坑道の横にも掘り進められた跡が！

画像：トチバタケシンコウの上り坂



出口付近だけ長く急な上り坂になっています。龍源寺マブ入口で電動アシスト付き車いすの貸し出しがあるので、借りると介助者の方は楽だと思います。今回は同行者が３人いたので自分の車いす(自走式) を使用し、ラストの坂はサポートにより進みました。

商家の暮らしを　のぞき見

熊谷家住宅

江戸時代、大森で鉱山業を営み、年貢銀の検査などを任され影響力を強めた熊谷家の屋敷。オモ屋と５つの蔵からなり、内部は一般公開されている。季節や行事に合わせて　しつらいを替えるので、訪れる度に違った展示を楽しめる。

住所：島根県大田市大森町ハ６３番地

電話：0854の89の9003

営業時間：9時30分から17時　※開館時間を変更する場合あり

定休日：毎週火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（１２月２９日から翌年１月３日）

料金：高校生以上 520円（420円）小中学生 100円（80円）※（　）は２０名以上の団体

障がい者手帳提示で本人のみ無料

バリアフリーデータ

障がい者手帳割引

車いす対応トイレ1ヵ所

貸出用車いす1台

段差なし（スロープ）

駐車場なし（徒歩2分の代官所前ひろばに駐車場あり）

座敷へは車いすのタイヤを拭いてもらい、サポートがあれば上がることができる

土間までは段差なし・土間から板の間の段差41センチ・板の間から座敷への段差19センチ

館内、部屋ごとに1センチ程度の敷居がある

触知図・音声ガイダンス準備中

画像：熊谷家住宅の外観



画像：移乗をサポートしてもらう



土間から展示部屋に上がるには２段の大きな段があります。同行者のサポートにより車いすを一度降りて一段目に座り、一段歩いて上り　車いすに座りました。移乗の際、靴を脱ぐので滑らないよう気をつけてください。

画像：一部狭い通路や段差があります



画像：奥の部屋を見る



熊谷家の歴史を聞き、建物を見学し良い経験ができました。２階へは急こう配の階段で、見ることはできませんでしたが、スタッフの方が２階の様子が分かる写真を見せてくれたり温かな配慮を感じました。

画像：部屋から蔵や日本庭園を見る様子



画像：土間にも展示がある



土間は段差なく見学可能

いもで人々を救った代官を知る

いも代官ミュージアム（石見銀山資料館）

大森代官所の跡地を利用して建てられており、歴史や鉱山の資料、貴重な鉱物標本などを展示している。名前の由来は享保の大飢饉の際に、さつまいもの栽培を奨励した井戸平左衛門が大森の代官を務めていたことから。

住所：島根県大田市大森町ハ51の1

電話：0854の89の0846

FAX ：0854の89の0159

営業時間：9時半から17時

定休日：火曜日、水曜日、年末年始(12月29日から1月4日)

料金：大人 550円（450円）、小中学生 250円（200円）※（　）は20名以上の団体

障がい者手帳提示で大人 300円、小中学生 無料

バリアフリーデータ

障がい者手帳割引

身障者用駐車場

貸出用車いす1台

洋式トイレ

スライドドア（幅130センチ）

入口敷居（段差6.5センチ）

スロープ

入口敷居の段差は解消法なし、玄関階段にスロープあり（幅88センチ・急傾斜）

展示室の入口幅84センチ以上、サッシの段差（1センチ）あり

画像：いも代官ミュージアムの外観



画像：入場門のスロープ



画像：玄関のスロープ



玄関スロープは木製のすべり止めがありタイヤがつまづくことがある。

入口の敷居は6.5センチの段差があり、玄関スロープの勾配はやや急です。

画像：展示品を見るカナコ



展示室によっては入口に僅かな段差がありますが、通路は広めで車いすでの見学は問題ありません。館内の資料は、低めに展示されていて見やすかったです。

画像：「いも代官」の展示前で記念撮影



「いも代官」と言われる由縁を知ったり、石見銀山について違う見方ができ、面白かったです。

石見銀山大森町並みエリア　立ち寄りカフェ

身体が求めるなつかしさ

食堂カフェ　gui

石見銀山公園駐車場の東側にあり、アツアツの鉄板に乗ったナポリタンやシフォンケーキを添えたプリンなど、昭和のカフェをイメージしつつもアレンジを加えたメニューが特徴。野菜たっぷりのランチセットもある。

住所：島根県大田市大森町イ793の1

電話：0854の89の0332

営業時間 ：11時から16時

定休日：不定休

バリアフリーデータ

スライドドア（幅90センチ）

洋式トイレ

入口サッシ段差１センチ

テーブル席（高さ ウエ71センチ・シタ67センチ）

駐車場なし（徒歩1分の石見銀山公園に身障者用駐車場2台あり）

手すり付き洋式トイレあり（女性専用・入口幅50センチ・1段11センチ段差あり）

画像：食堂カフェ　guiの外観



画像：店内の様子。通路は広め。



石見銀山公園駐車場からすぐのお店。入口と店内共にほぼ段差なしで、テーブル席と座敷がありました。

画像：おいしそうなお料理を前にニッコリ



どのメニューも色とりどりの野菜が豊富で栄養バランスもよさそう！リーズナブルな単品でも付け合わせがあったり、食べごたえも満点！美味しくペロリと完食しました。

画像：スパイスカレー（単品1,000円）



画像：鉄板スパゲッティーナポリタン（単品1,000円）



画像：昭和プリン（700円）



ナポリタンやプリンの懐かしい喫茶店メニューに心惹かれる。

ヒンヤリと素材を味わう

アイス＆カフェヒダカ

ドイツパンとお菓子のお店「ベッカライ コンディトライ ヒダカ」が地元・島根県の食材を使った手作りジェラートを提供する店をオープン。店主夫婦はドイツでマイスター資格を取得済み。選りすぐりの素材を用いた種類豊富なジェラートが大人気。

住所：島根県大田市大森町ハ90の1

電話：0854の89の0500

営業時間：パン：10時から16時、カフェ：11時から16時

定休日：パン：月・火・水曜日、カフェ：月・火曜日　冬期休業あり

バリアフリーデータ

スライドドア（幅83センチ）

入口サッシ（段差１センチ）

テーブル席（高さ ウエ76センチ・シタ73センチ）

駐車場なし（徒歩4分の代官所前ひろばに駐車場あり）

画像：アイス＆カフェヒダカの外観



画像：入口と出口の様子



入口と出口が別々で、大きな段差はありませんが、入口側から入店すると通路幅が狭いです。店員さんが車いすの私に気が付き「出口のほうから入っても大丈夫ですよ」と、すかさず声をかけて下さいました。

画像：ジェラートを選ぶカナコ



入口側から入店し、ショーケースの前へ。スペースはやや狭いですが、座ったまま自分の目でアイスを選べました。地元の食材を使ったものもあり、どれも迷うほど美味しそうでした♡

画像：カップアイス　リトルトリプル（イートイン528円+ トッピングにヴィーガンプレッツェル80円）



画像：イートインスペースでジェラートをいただく。この他奥にテーブル席あり



有料のトッピングで自分好みのジェラートにするのも楽しい♪隣のパン屋「ベッカライコンディトライヒダカ」の人気パンにちなんでプレッツェルを添えてみた！テーブルは車いすで使いやすい高さでした。

旅の合間に一息　仁摩の休憩スポット

休むだけじゃもったいない

道の駅ごいせ仁摩

道の駅ごいせ仁摩は仁摩・石見銀山IC のそばにある。大田市の新鮮な魚や野菜を売っているほか、山海の幸をたっぷり使った日替わり定食や海鮮丼が人気のレストランや、ドックラン、キャンピングカーで泊まれるＲＶパークなどがある。

住所：島根県大田市仁摩町大国42の1

電話：0854の88の9001

営業時間：一般施設 9時から18時　レストラン11時から17時 (ラストオーダー16時半）　RVパーク チェックイン15時から翌10時（要予約）

定休日：毎週火曜日(祝日の場合は営業)　※休業日でもトイレは24時間使用可能

料金：RVパーク シャチュウ泊料金　一泊2750円/1台、汚水処理・生活用水給水設備 一泊330円

バリアフリーデータ

テーブル席（高さ ウエ76センチ・シタ73センチ）

身障者用駐車場・一般駐車場

オストメイト対応トイレ3ヵ所

自動ドア

段差なし

貸出用車いす2台

テーブル席（高さ うえ71センチ・シタ51センチ）

屋根付き身障者用駐車場4台（内2台はおもいやり駐車場）

点字ブロック・触知図の設置あり

【レストラン】入口自動ドア（幅84から88センチ）、店内手すり付き洋式トイレ

画像：道の駅　ごいせ仁摩の外観



画像：お土産がずらりと並ぶ



ショップの通路が広く移動しやすいです。商品棚はほとんどが低めですが、一部の商品は高い陳列で一人では見づらい部分もありました。珍しいご当地モノもたくさんあったので、とても楽しかったです。

画像：大きな穴子を持ち上げ、カナコがびっくりしている



レストランはとても広々としていました。券売機は車いすのまま手が届く高さでしたが、全てがセルフサービスなので、同行者のサポートが必要です。穴子天丼は大きな穴子丸々１匹使ってあり、とてもボリュームがありました！ 平日にも関わらず沢山の人が訪れていました。

画像：穴子天丼（1,300円）



画像：海鮮丼(1,300円）



漁からその日に入荷した鮮魚の丼

画像：セルフサービスのレストランの店内



ねこが出迎えてくれる

石見銀山　湯ザコ温泉旅館

アニマルセラピーの考えを取り入れ、２０１８年に一部の客室をリニューアルし、ペットと泊まれる宿として生まれ変わった。日帰り入浴も可能で、石見銀山のお膝元にある秘湯として知る人ぞ知る温泉。

住所：島根県大田市仁摩町天河内853

電話：0854の88の2558

営業時間：日帰り入浴 10時から19時（最終受付18時半）

定休日：日帰り入浴 毎週水曜日

料金：日帰り入浴【10時から16時】中学生以上400円、0歳から小学生250円／【16時から21時】中学生以上500円、0歳から小学生250円、貸切湯（1時間）1,200円

バリアフリーデータ

一般駐車場

車いす対応トイレ1ヵ所

スライドドア（幅120センチ以上）

簡易スロープあり

入口段差１段8センチ

テーブル席（高さ うえ62センチ・シタ58センチ）

貸出用車いす1台

浴室自立型（ユニバーサルデザインルーム）

浴室堀込型（大浴場）

ユニバーサルデザインルームあり

あまよけ屋根がある入口に停車可

玄関20センチの段差解消のための簡易スロープあり

車いす対応トイレ　ユニバーサルデザインルーム内に1ヵ所

土足不可だが車いすのまま入場可

【ユニバーサルデザインルーム】入口手動スライドドア段差なし（幅77センチ）、洗面所入口（幅69センチ）、車いす対応トイレ入口（幅76センチ）、温泉付きウチブロ入口（幅91センチ、浴槽高さ40センチ・深さ55.5センチ、シャワーチェアあり

【大浴場】通路幅80センチ、やや急なスロープあり、脱衣ジョ入口段差なし（幅79センチ）・浴室入口段差12センチ（幅72センチ）

【貸切風呂】入口スライドドア段差2センチ（幅81センチ）

画像：石見銀山　湯ザコ温泉旅館の外観



画像：入口の段差には、簡易スロープを出してくださり楽々入館



画像：ユニバーサルデザイン客室「桜」のお部屋



画像：ユニバーサルデザイン客室「桜」の浴室



シャワーチェアあり

画像：ユニバーサルデザイン客室「桜」の車いす対応トイレ



画像：大浴場



大浴場は浴室入口に一段の段差がありましたが、浴槽のふちに座れるので湯船に入りやすそうでした。温泉の湯に手をつけて、拭いた後はサラサラになりどんな季節でも気持よさそう。貸切風呂もあり雰囲気もとても良かったので、ゆっくり温泉を堪能しにまた来たいな♡

レトロモダンな温泉街　温泉津温泉ぶらり

画像：湯野津温泉街のまちなみ



石見銀山の一角にあり、往時は積み出し港として賑わった温泉津。近年では古民家を改装したイマドキな施設も増えつつあり、新しい風が吹く世界遺産の小さな温泉街に注目したい。

外湯

歴史ある湯治湯

泉薬湯　温泉津温泉元湯

源泉から非常に近い場所にあるため、消毒も加水・加温もされていない源泉そのままの純温泉が楽しめる。浴槽は男湯・女湯にともに3つずつ。お湯が熱いので、入るならかけ湯で体を慣らそう。

住所：島根県大田市温泉津町温泉津ロ208の1

電話：0855の65の2052

FAX：0855の65の3554

営業時間 ：6時から20時（最終受付 19時半）第三 月曜日は6時から15時（最終受付 14時半）

定休日：無休

料金：大人（中学生以上）450円、子ども（小学生以下から1歳）200円

バリアフリーデータ

一般駐車場

洋式トイレ

3段までの階段あり

浴槽堀込型（大浴場）

駐車場に手すり付き洋式トイレあり（入口幅77センチ、段差6センチあり）

【男湯・女湯】入口2段の階段とすのこあり、脱衣ジョ入口1段・浴室入口2段差あり、浴室手すり付き階段3段あり、浴槽高さ12センチ・ウチガワに1段ステップ・手すりあり、シャワーチェア男女浴室に各1台（シャワーはなく かけ湯）

画像：泉薬湯　温泉津温泉元湯の外観



画像：湯に手を付けるエミ。手前が中間の温度の湯。奥が一番熱めの湯。



浴室には異なる温度の温泉が３つあります。一番温度が低いお風呂は、熱めのお湯に慣れていない方向けで、手をつけるとほんのり温まります。一番温度の高いお湯は手先だけでも体全体が一気に温まり、初心者の私には長湯はできないなと思いました。温泉の効果か、帰るときには体が軽くなり、当時の湯を肌で感じました。

画像：浴室への階段にはすべり止めシートがある



脱衣ジョまでに数段の段差・浴室に階段がありますが、手すりがあるので介助があれば問題なくはいれました。

画像：一番ぬるめの湯に手を入れるエミ



画像：「湯の華」を触るエミ



入口に背丈ほど大きな「湯の華」を発見。ゴツゴツとした堅い触感でした！

宿

趣き漂う和風旅館

寛ぎの宿 キウン荘

温泉街の中心部にあるキウン荘は、家族風呂と2種類の大浴場を持つ。ロビーと廊下は畳敷きで、喫茶・軽食は宿泊客以外でも利用できランチもおすすめ。宿泊時の夕食は日本海の幸を存分に使った創作懐石。

住所：島根県大田市温泉津町温泉津ロ202の1

電話：0855の65の2008

FAX：0855の65の1028

営業時間：チェックイン 15時からチェックアウト 10時まで　ランチ 11時半から14時（L.O.13時半）

バリアフリーデータ

一般駐車場

洋式トイレ

スライドドア（幅120センチ以上）

簡易スロープあり

エレベーター使用可

貸出用車いす1台

浴槽自立型

入口3段の段差解消のための簡易スロープあり

全館畳だが車いすのまま入場可

【客室紫雲】和室・入口段差1センチ（幅73センチ）、手すりなし洋式トイレ

【大浴場】段差なし、脱衣ジョ入口幅73センチ・浴室入口幅78センチ、露天風呂入口幅65センチ（段差3センチ）シャワーチェア2台あり、ウチガワに1段ステップあり・手すりあり

【家族風呂】段差2段2ヵ所・浴室入口（幅63センチ）

画像：寛ぎの宿 キウン荘の外観



画像：入口には簡易スロープを出してくださる



廊下など館内の床は畳敷きになっていて、とても素敵です。簡易スロープをサッと出してくださり、楽に上がることができます。

画像：エレベーターに乗る



2階へはエレベーターで移動

画像：大浴場



大浴場は入口から脱衣ジョ、露天風呂まで段差なく移動できます。手すりや背もたれのあるシャワーチェアもあります。

画像：段差なく車いすで利用できる和室「紫雲」



車いす対応トイレはありませんが、部屋に段差がなかったり大浴場にシャワーチェアがあったりと、足腰の不安なかたが泊まることができる宿です。

画像：「紫雲」の洋式トイレ



食

人がつなぐ出会いの場

WATOWA

人の輪を作ることをコンセプトに、コインランドリー、シェアリングキッチン、ドミトリー（相部屋の宿）が一体になった施設。キッチンは全国各地から料理人を招いて様々なメニューを提供する。

住所：島根県大田市温泉津町温泉津ロ１９

電話：090の9349の6558

営業時間：キッチンの営業時間は時期・担当する店舗によって異なる

定休日：不定休

バリアフリーデータ

一般駐車場

洋式トイレ

スライドドア（幅120センチ以上）

入口段差サッシ１センチ

カウンターテーブル席（高さ うえ79センチ・シタ78センチ）

屋外の洋式トイレ段差あり（1段2から6センチ）

キッチンへの段差なし

1階カウンター5席、テーブル席1卓、2階お座敷（階段）

【ドミトリー】入口手動スライドドア段3センチ（幅80センチ）+玄関に23センチの段差あり、手すりなし洋式トイレ男女各1ヵ所、1階男性専用と女性専用が各4ベッド（入口幅71センチ）ベッド下段は部屋に段差なし・上段ははしご4段、2階は階段のみ和室2部屋

画像：WATOWAの外観



画像：おいしそうなハンバーガーを前に笑顔のカナコ



大きなスライドドアで段差などもなく、車いすのままラクラク入店。１階は車いすでも使いやすいカウンターとテーブル席が一つ。和室の２階へ行くには階段のみです。

画像：左から夏野菜バーガー（1,350円）、オリジナルチーズバーガー（1,300円）、自家製ホロホロ石見ポークバーガー（1,800円）



日によってお店やメニューは変わります。

画像：併設されたコインランドリー



シェアリングキッチンで、新たな出会いができて面白い♪ 私が行った日はオリジナルハンバーガーを提供する「Ｆ＆Ｔ」さんのランチ。ジューシーなパティ、新鮮な野菜、そして食感の楽しいバンズが見事に合ってやみつきでした♡ 車いすでもストレスフリーな店舗だったので、入るお店が変わる度に足を運んでみたくなりました。

宿

画像：ドミトリー（相部屋の宿）の入口



ドミトリーは車いす対応ではありませんが、入口の段差を（23センチ）越え、1 階の下段ベッドを予約すると足腰の負担が少なく利用できそう。

神楽

龍御前神社

かつて石見銀山の銀を運んだ温泉津港に縁のある神様を奉る神社。土曜日の夜、完全予約制で夜神楽を拝観できる。

画像：龍御前神社



拝殿までは階段でした。

神楽小屋

龍御前神社の隣にできた、石見神楽の紹介や展示、休憩スペース・トイレを備えている。

画像：神楽小屋



入口に２段段差があります。手すりはありませんが、きれいな洋式トイレがあります。

特集　世界遺産登録１５周年を迎えた石見銀山　おわり

リニューアルポイントをご紹介！

島根県立美術館

大規模改修を終え、２０２２年６月１日にリニューアルオープン。ロビー天井の耐震化等保全整備の他、小さなお子様連れでも楽しめるよう新たな工夫も施している。館内レストランも一新し、多くの方が心地よく過ごせる場所になった。

住所：島根県松江市袖師町1の5

電話：0852の55の4700

FAX：0852の55の4714

営業時間 ：3月から9月 10時から日没後30分、10月から2月 10時から18時半

定休日：火曜日、年末年始

料金：障がい者手帳（またはミライロID)・被爆者健康手帳を提示で本人と付添１名が観覧無料

バリアフリーデータ

身障者用駐車場・一般駐車場

車いす対応トイレ5ヵ所

自動ドア

段差なし（スロープ）

エレベーター使用可

貸出用車いす7台

点字ブロックあり

毎日10時から12時は作品についてお子様と話しながら鑑賞できる「かぞくの時間」

画像：島根県立美術館の外観



画像：「水辺の展示室」



館内はバリアフリー。多目的トイレも５ヵ所あるので安心です。スマホアプリを利用した音声案内があり、展示品の説明が聞け、学芸員さんが説明しているみたい！

画像：展示室2「北斎展示室」



画像：「湖畔のレストラン RACINE」の店内



画像：レストランの大きな窓からは宍道湖が眺めれる



画像：ベリー・ベリー・ベリーパンケーキ（ドリンクセット1,200円）



画像：北斎作品のフォトフレームでピースサインをしているカナコ



ロビーにてスマホでＱＲコードを読み取ると、ランダムでフォトフレームが登場します。北斎作品と一緒に写真を撮って盛り上がりました。

盲導犬ハダルと矢野のよもやま話

社会保障制度の先駆けの石見銀山採掘

鉱山の採掘は、囚人の懲役刑というイメージを持つ方が多数を占めるのではないだろうか。

しかし江戸時代後期になると、石見銀山で働く労働者の今でいう生活保障と、ある意味の福利厚生は充実していた。銀鉱石の採掘は、各鉱山を管理運営する山師と契約雇用した、鉱夫らによって行われた。鉱夫達には、米、味噌などの生活必需品、その子供の養育費などが支給されていた。その後の社会保障制度の先駆けと言えるのではないか。

　また、鉱山病予防として『福面』という防塵マスクも考案されていた。絹素材を鉄の枠に張って、真ん中にも針金状の鉄を通した、今でいう３Ｄマスクのようなものである。生地には消臭や殺菌効果がある柿渋が塗られていて、さらにウチガワへ梅肉が挟んであった。梅干しの酸の力が、粉塵や灯りの煙を防いでくれると考えられていたのだ。この石見銀山の『福面』は、日本最古のマスクかもしれない。本来は、『覆面』と名付けるところを縁起の良い『福面』、銀鉱石も『福石』と呼んだ。銀山の人達は『福』を誰よりも願って暮らしていたに違いない。

画像：いも代官ミュージアムに展示されている「福面」



盲導犬ハダルと矢野のよもやま話　おわり

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト

松江/山陰バリアフリーツアーセンター

各地の観光ボランティアガイド組織や、宿泊施設、交通事業者等と連絡をとりながら、それぞれのサポートサービスをつなぎあわせます。旅行する際に訪れるといいスポットのアドバイス、旅行日程、行程のアドバイス、宿や飲食施設のご紹介を行っています。ご相談、介助のコーディネートの費用は、無料となっています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ（PCエコステーション・ゆうあい内）

《平日》電話：0852の61の0199　ファックス：0852の27の7447

受付時間：九時から十八時まで

Eメール：info@tekuteku-sanin.com

山陰各地の観光施設、宿泊施設、交通機関のバリアフリー情報満載サイト　てくてくサンイン

リンク先ＵＲＬ→http://tekuteku-sanin.com/

全国のバリアフリー観光・ユニバーサルツーリズム相談センター

障がい者の旅行を、観光地の側で受け入れ支援する取り組みが広がっています。下記の団体では、観光施設や宿泊施設のバリアフリー調査を行い、その情報発信をしたり、訪れる障がい者に対して、人的サポートを行うなどの取り組みを行っています。

（北海道・旭川）カムイだいせつバリアフリーツアーセンター　電話　0166の38の8200

（北海道・旭川）旭川ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0166の32の3910

（北海道）一般社団法人　日本UD観光協会　電話　011の788の4170

（宮城）仙台バリアフリーツアーセンター　電話　022の726の7503

（秋田）秋田バリアフリーツアーセンター　電話　018の838の4188

（山形）山形バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0238の20の6125

（福島）ふくしまバリアフリーツアーセンター　電話　024の531の7382

（福島）いわきユニバーサルツーリズムセンター　電話　0246の68の8927

（東京・関東）高齢者・障がい者の旅をサポートする会　電話　070の5081の7404

（東京）ユニバーサルツアーセンターむさしの　電話　042の315の3261

（神奈川）湘南バリアフリーツアーセンター　電話　0467の67の5372

（新潟）新潟ユニバーサルツーリズムセンター　電話　025の311の1809

（新潟）柏崎ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0257の47の7229

（富山）富山ユニバーサルツーリズムセンター　電話　076の454の7022

（石川）石川バリアフリーツアーセンター　電話　076の255の3526

（静岡）高齢者・障害者の西伊豆旅行サポートセンター　ラクタビスト　電話　0558の52の4730

（愛知）チックトラベルセンター　ハート トゥー ハート　電話　052の222の7611

（三重）伊勢志摩バリアフリーツアーセンター　電話　0599の21の0550

（滋賀）滋賀ユニバーサルツーリズムセンター　電話　077の569の4777

（京都）ユニバーサルデザインセンター京都　Eメール　[kyoto-kanko@udc.kyoto.jp](mailto:kyoto-kanko@udc.kyoto.jp)

（大阪）大阪ユニバーサルツーリズムセンター　電話　06の6195の9056

（大阪）泉州ユニバーサルツアーデスク　電話　072の472の2329

（奈良）奈良バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0742の62の0151

（兵庫）しゃらく　電話　078の735の0163

（兵庫）神戸ユニバーサルツーリズムセンター　電話　078の381の6470

（兵庫）姫路ユニバーサルツーリズムセンター　電話　079の224の8803

（兵庫）こひつじクリニック　電話　0120の96の8323

（鳥取）トラベルフレンズとっとり　電話　070の5675の4483

（島根）松江/山陰バリアフリーツアーセンター　電話　0852の61の0199

（広島）呉バリアフリーツアーセンター　電話　080の6345の5435（祝日は除く水曜日から金曜日／十時から十六時）

（徳島）徳島ユニバーサルツーリズムセンター　電話　088の635の9292

（福岡）福岡・九州UDセンター　電話　092の624の0888

（佐賀）佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター　電話　0954の42の5126

（大分）別府・大分バリアフリーツアーセンター 電話　090の6633の4882

（熊本）くまもとユニバーサルツーリズムセンター　電話　096の344の5539

（鹿児島）かごしまバリアフリーツアーセンター　電話　0995の73の3669

（沖縄）沖縄バリアフリーツアーセンター　電話　098の858の7760

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト　おわり

交通機関・宿・トイレ　観光バリアフリーデータシート［大田エリア］

鉄道

JR大田市駅

地上駅。入口段差なし、手動ドア。点字ブロック、音声案内あり。ホームとホームを結ぶ２２段の跨線橋があるがエレベータはなし。車いすでホームへ渡るには、本来であれば改札を通過して跨線橋を渡らないといけないが、駅員の方が１番のりば西側から２・３番のりばまで案内してくれ、乗車のサポートあり。駅構内東側（改札外）にオストメイト対応車いすトイレ１ヶ所あり。

JR温泉津駅

地上駅。入口段差なし、自動ドア（幅６４センチ）。一般駐車場あり。車いす対応多目的トイレ１ヵ所。一部に

点字ブロックあり。

JR西日本お客さまセンター　介助のご依頼おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル：0570の00の8989（有料）受付時間：8時から20時、年中無休

飛行機

萩・石見空港

障がい者専用駐車場が５台、思いやり駐車場２台。車いす対応トイレはターミナルビル１階と２階に各１ヵ所、空港隣接の風の丘広場に１ヵ所あり。車いすの貸出しは航空会社（ANA）カウンターにて、飛行機を利用される方を対象に空港ターミナルビル内で利用することができる。

お問い合わせ：ANA おからだの不自由な方の相談デスク

電話：0120の029の377（9時から17時）　年中無休

出雲縁結び空港

障がい者用駐車場が15台。身体の不自由な方は専用の相談窓口に問い合わせができ、対応可能。オストメイト対応トイレは1階国内線到着ロビーに1ヵ所、2階国内線出発ロビーに1ヵ所、2階国内線搭乗待合室に1ヵ所の計3ヵ所。車いすの貸出しは、飛行機を利用される方は航空会社カウンターにて。空港見学、送迎、お食事等のための貸出用車いすは総合案内所にて。館内点字パンフレットあり。

お問い合わせ：日本航空プライオリティゲストセンター

電話：0120の747の707　受付時間：9時から17時、年中無休

FDAコールセンター

電話：0570の55の0489

受付時間：7時　から20時、年中無休

出雲空港ターミナルビル総合案内所

電話：0853の72の7500

受付時間：8時から20時半、年中無休

バリアフリールーム（車いす対応トイレ付客室）のある宿泊施設

大田市

島根県立男女共同参画センターあすてらす　電話：0854の84の5500

大田市

国民宿舎さんべソウ（三瓶温泉）　電話：0854の83の2011

大田市

四季の宿 さひめ野（三瓶温泉）　電話：0854の83の3001

大田市

石見銀山 湯ザコ温泉旅館　電話：0854の88の2558

**中村ブレイス株式会社**

世界の障がいを持つ方に、笑顔と希望を！

義肢、装具、人工乳房、医療用具の製造・適合業務を行っています。

住所：本社　郵便番号694の0305　島根県大田市大森チョウ ハ132

東京事務所　郵便番号158の0097　東京都世田谷区用賀4の10の3　世田谷ビジネススクエアヒルズ2　2階の25号

電話：0854の89の0231

ファックス：0854の89の0018

ホームページ　<http://www.nakamura-brace.co.jp/>

Eメール　nakamura@nakamura-brace.co.jp

**有限会社ともみ工房**

VFチェア、福祉用具販売、製作、介護保険レンタル事業。

住所：郵便番号690の2404　島根県雲南市三刀屋町三刀屋1129の4

電話：0854の47の7283

ホームページ　<http://tomomi-k.com/>

**リコージャパン株式会社　島根支社**

リコージャパンはSDGs（持続可能な開発目標）を支援しています。

住所：郵便番号690の0038　松江市平成町　182の27

電話：0852の21の9001

**セラピースペース永島**

脳梗塞、脳性麻痺などによる動きにくさ。関節のトラブル、肩や腰などの痛みなどに個別リハビリを提供します。20年以上の豊かな臨床経験で培った知識と技術でよりよい生活、笑顔のある豊かな生活を目指してお手伝いさせていただきます。作業療法士　永島和広

住所：島根県安来市安来町1622の2

お気軽に相談ください！

電話：090の7548の8677

ホームページ：セラピースペースながしま　で検索

**三瓶山の天然水　さひめの泉**

モンドセレクション金賞　2年連続受賞！　天然ミネラル「シリカ」たっぷりで女性・子供にやさしいお水です。

電話：0120の837の014

ホームページ　<http://www.sahime.jp/>

**ぐるっと松江　堀川めぐり**

ふれあい広場乗船場にスロープ、車いす対応トイレ完備。船頭は定期的にバリアフリー研修を受講！

料金：大人一名（中学生以上）　1500円、障害のある方　800円

小人（小学生）　800円、障害のある方　400円

※団体20名以上　大人　1300円、小人　700円

遊覧時間約50分

堀川遊覧船　管理事務所

電話：0852の27の0417

ホームページ　<http://www.matsue-horikawameguri.jp/>

**ホンダカーズ島根東**

バリアフリーなお店づくりに力を入れています。

店内は広々空間でキッズスペースも完備。身障者用駐車場や多目的トイレが設備されているなど、車いす利用者にも安心。

普段の生活にもしっかり使える知恵と工夫

N BOX　スロープ車いす仕様（非課税）

全タイプで4WD車をお選びいただけます

車いすの方を含め最大4名乗車可能です。

松江東店

住所：松江市西津田4の2の8

電話：0852の26の0630

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

黒田店

住所：松江市黒田町434の1

電話：0852の59の9650

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

学園店

住所：松江市学園町1丁目19の16

電話：0852の28の0701

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

**株式会社ミック**

より安全に、より安心なコンピューターネットワーク環境をご提供します。

外部からの不正侵入を防御！内部からの情報漏洩を防御！危険なサイトへの通信を遮断！

インターネット上の不正なアクセスなどから、皆様の大切な資産情報を守ります。それが…システム Netstableシリーズです。

一人ひとりの「働き方」を支援する…

新しい時代に向けて磨きをかけた新シリーズ　FUJIFILM Apeos®

住所：松江市学園南2の10の14　タイムプラザビル一階

電話：0852の27の0329

ファックス：0852の27の0376

支店／出雲・雲南・浜田・益田

ホームページ　<http://www.mic-ltd.co.jp/>

**山陰合同銀行**

地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンクを目指して

ごうぎんでは知的障がい者が専門的に就労する事業所「ごうぎんチャレンジドまつえ」を運営し、事業所の職員が描いた絵をノベルティーなどに使用しています。

ホームページ　<http://www.gogin.co.jp/>

**松江アーバンホテルグループ**

松江アーバンホテル・松江ニューアーバンホテルには「サービス介助士」の資格を持ったスタッフがおります。お気軽にお声がけください。

松江アーバンホテル　電話：0852の22の0002

松江ニューアーバンホテル　電話：0852の23の0003

松江アーバンホテルレークイン　電話：0852の21の2424

ホームページ　<http://www.matsue-urban.co.jp/>

**松江しんじこ温泉なにわイッスイ**

平成28年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 内閣府特命担当大臣表彰優良賞受賞

IAUD国際デザイン賞2020金賞受賞

水と雲が描く美しい情景を味わい、誰もが安らげるバリアフリーフロアを。

2021年12月リニューアルオープン!

バリアフリーユニバーサルデザイン客室

誰もが安らげるバリアフリーフロア

・リニューアルをした5階のフロアは、5部屋とも段差がなく間口も80センチ以上あります。

・うち２部屋は、トイレ・洗面・浴室も、車いすでの回転が可能な空間で浴槽にはバスリフトの取り付けが可能です（要予約・無料）。

※バリアフリー基準は各部屋異なります。

・男女大浴場で「リフト付シャワーキャリー」がご利用いただけます。（要予約・無料貸出）

※露天風呂には段差がございます。

・お食事は、夕朝食ともバリアフリーの「個室会食場」をご用意いたします。

５階の全室が露天（展望）風呂付き客室です。客室ごとに異なるデザインの５部屋は、宍道湖の景色が一望できる非日常空間です。大切な人との時間を誰にも邪魔されず、のんびりお過ごし下さい。また、身体が不自由なお客様やご年配のお客様にも利用しやすいように、これまでにも増して「バリアフリー（ユニバーサルデザイン）」に取り組みました。これからも「障がいのある人もない人もみんなで一緒に泊まれる温泉宿」を目指してまいります。

大浴場もリフト付きシャワーキャリーが設置され、今まで行けなかった大きいお風呂に入ることができます。「水の三／水の六」のお部屋はバスリフトで入浴できるようになり同行者の負担も少なく、くつろげる時間が増えそう！（かなこ／車いす使用）

「水の五」のお部屋は、視覚障がい・聴覚障がいにも配慮されたバリアフリールーム。点字など触って分かる工夫や、部屋や窓から見える景色の音声案内は初めての体験！（えみ／視覚障がい）

住所：島根県松江市千鳥町63　松江しんじこ温泉

電話：0852の21の4132

ファックス：0852の21の4162

Eメール：naniwa@web-sanin.co.jp

**有限会社ケーネット**

消防用設備 設計・施工・保守管理

放送、インターネット、ナースコールなどの通信に関わる工事も承っています

住所：郵便番号690の0048　松江市西嫁島3の5の6

電話：0852の23の7119

FAX：0852の23の7108

**プロジェクトゆうあい**

バリアフリー設計はプロジェクトゆうあい一級建築士事務所へ！

プロジェクトゆうあい一級建築士事務所は、心地よい空間とバリアフリーを基本的な考え方として、住宅、商業施設、宿泊施設等の設計、アドバイス業務を行っています。

島根県では唯一、一級建築士事務所と県指定障害者福祉サービス事業の許可を得ています。障がい者支援事業を行っている法人ならではの、身体に 不自由のある方の立場に立った設計、提案を行います。建築設計のスタッフだけでなく、必要に応じて福祉専門スタッフ、障がい当事者アドバイザーを含めたチームをつくり、ご相談に応じています。

[建築設計スタッフ]田中隆一（一級建築士／技術士／宅建主任者）黒崎忍（一級建築士）

[福祉専門スタッフ]三村拓也（理学療法士）松浦玲子（社会福祉士）

[障がい当事者アドバイザー]石倉悟（車いす）北尾可奈子（車いす）渡部栄子（視覚障がい）村松良介（聴覚障害）

電話：0852の32の8645

メール　[tekutekubiyori@pjui.com](mailto:info@pjui.com)

（広告、終わり）

旅行者体験談・てくてくビヨリの感想

・足立美術館へ行った時、歩けない母を車いすに乗せました。とても混んでいましたが、親切な人がやさしく声をかけてくれて嬉しかったです。（岡山県在住／ひよこさん）

・今年の2月、母を亡くしました。９０歳を超えてもすべて自分の歯で食事ができ、耳もよく聞こえ、しゃんしゃんと背筋を伸ばして歩く姿は、人様から、とても９０歳超えの人には見えないと言われるほどでした。しかし、がんには勝てませんでした。そんな母ではありましたが、急に尿意をもよおすことがしばしばありました。外出時、トイレの心配をしないですむといいですね。（島根県在住／きんぎょさん）

・京都から松江城、出雲大社以外はノープランで出発しました。島根に入ってからこの冊子にたまたま出会い、行先に奥出雲を選び行ってきました。良かったです！仕事柄、福祉の視点でも読ませていただきました。ありがとうございます。（京都府在住／のんきなカツさん）

てくてくビヨリに寄付をいただきありがとうございます。

望月 孝夫様 ／ 坂原 敬文様 ／ 加納 圭様（他８名様）

てくてくビヨリからのお願い

**応援寄付のお願い**

てくてくビヨリの発行は皆さまの寄付に支えられています。1口千円にて、てくてくビヨリ応援寄付を募っています。私たちの活動に賛同していただける方は、誌面内のはがきまたはEメール　tekutekubiyori@pjui.comにて、１、寄付数　２、お名前　３、電話番号　４、ご住所　をご記入の上お送りください。最新号と払込書を送付いたします。

**広告掲載ご協力のお願い**

てくてくビヨリ発行のために広告主の募集を行なっています。

てくてくビヨリは観光施設や旅行支援団体などを通じて山陰両県、全国各地に配布されています。掲載枠や料金など、詳しくは発行元のプロジェクトゆうあいまでお問い合わせください。

プレゼントのお知らせ

ご応募いただいた方から抽選で１名様に取材先のお土産セット、５名様にイラストハンコセット＆てくてくビヨリ表紙絵ハガキセット（ハンコセットはミニイラスト印鑑２本と和柄の朱肉セット／表紙絵ハガキは1号から12号までの12枚セット）をプレゼントします。

誌面内のはがき又はメール、ファックス、郵便はがきに、①住所　②氏名　③電話・ＦＡＸ番号　④バリアフリーに関する旅の感想、てくてくビヨリへのご意見、ご感想など　⑤てくてくビヨリ応援寄付をいただける方は口すう（一口千円）をご記入の上、プロジェクトゆうあい「てくてくビヨリ」係までご応募ください。

宛先はページしたの問合せ先をご参照ください。なお、当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

山陰へのアクセス

**飛行機の場合**

萩・石見空港：連絡バス

JR益田駅へ約10分

出雲空港：連絡バス

JR松江駅へ約40分、JR出雲市駅へ約25分

米子空港：連絡バス

JR米子駅へ約25分

鳥取空港：連絡バス

JR鳥取駅へ約20分

**電車の場合**

益田から津和野　約40分

浜田から出雲　約1時間10分

益田から出雲　約1時間50分

出雲から松江　約30分

松江から米子　約40分

米子から倉吉　約30分

倉吉から鳥取　約45分

鳥取から姫路　約1時間40分

米子から岡山　約2時間

スタッフ紹介

取材・編集スタッフ：田中 隆一、今泉 未希、中路 修、ハラ 雅代、塩毛　絵里、北尾 可奈子、ワタナベ 栄子、村松 良介、矢野 健、石倉 悟、坂本 剛、石倉 良樹、神田 ミツコ、碧山 里絵、藤井 コウセイ

イラスト：石原　由貴

編集後記

てくてくビヨリは創刊してから、年4回の季刊発行を続けコン号で10周年を迎えました。これもひとえにご支援いただいている皆様のお力添えのおかげです。誠にありがとうございます。鳥取・島根の観光地を実際に訪れ、バリアフリー情報を交えてリアルな声を届けてきました。各地に取材に行くとリポータースタッフに「いつも見てます」と声をかけて下さった方、はがきを毎回送ってくださる方、とても励みになっていました。情報を細かくまでお届けできては いませんが、お出かけ前の状況判断の材料に、また、受け入れる施設側のバリアフリーを考えるきっかけになればと思っています。今後ともてくてくビヨリの活動に応援よろしくお願いします。（今泉）

発行元・問い合わせ先

特定非営利活動法人　プロジェクトゆうあい

郵便番号　690の0888　松江市北堀町35の14

電話：0852の32の8645

FAX：0852の28の1116

メール　[tekutekubiyori@pjui.com](mailto:info@pjui.com)

ホームページ　<http://project-ui.com/>